

老年病センターだより

1・2月号

オール電化にしました！



上の写真 使用する前に機材を清める木川院長

下の写真 今回納入されたIHの設備の一部です



世間では環境問題が取り沙汰され、二酸化炭素の排出量をどのように抑制していくのか各国で、あるいは国家間レベルでも真剣に議論されつつあります。

そんな世界規模なお話しはさておいても、私たちの身近な生活の中で「地球温暖化・エコロジー」などのキーワードからどんな取り組みができるのか、考える時期に差し掛かっているのではないのでしょうか？

当院も開院当初から使用してきた厨房設備を都市ガス使用のものからオール電化に昨年の12月25日より切り替えました。これにより二酸化炭素の排出量は年間39万トンから30万トンの24%の削減が見込まれるそうです。また火を使わないことによつて、火災発生率も低下できるなど、将来を見据えた設備投資を行いました。

木川院長は「安全や温暖化対策に努めた環境で美味しい食事を作っていく」と取材に訪れた記者にコメントを求められてそのように語っており、厨房の設備に大きな期待を寄せていました。
(相談室 大瀧 信幸)

お正月を堪能?できました!

1月20、22、23日の3日間にかけて、年始のイベントといたしまして獅子舞を行い、皆様の手や腕を獅子が噛み、各階を練り歩きました。患者様の中には、「私は眼が良くなってほしいから…」との願いをこめて、頭を獅子の口へ差し出す方も居られ、とても賑やかな会となりました。

こちらの獅子は当院スタッフによる手作りなのですが、作られてから本年でも年目を迎える為、来年は獅子をリニューアルして皆さんにお披露目できればと思っております。
(作業療法士 八木正樹)



鬼は～そと! 福は～うち!



2月3日、節分の日。立春前日という事で、暦の上では春を迎えますが、寒い日が続いております。そんな中、今年も恐ろしい顔をした鬼が各階にやってきました!

しかし、ここぞとばかりに待ち構えて居た患者様方により、鬼は見事退治されました。鬼退治後には福の神様が現れ、皆様に福を運んでくださいました。

一昨年、昨年に引き続き鬼役をさせていただきましたが、皆様からの福豆やボールの一撃は、例年以上に願いと力がこもっていた印象を受けました。本年も良い1年になるのではないかと感じております。

作業療法士 八木正樹

編集後記

そろそろ花粉も飛び始め、花粉症の方は気が重い季節到来ですが、当院は花粉に負けず春のイベントを企画しています!

～お花見喫茶 3月～

17(水)・18(木)・19(金)日

恒例のエントランスに桜の生木が登場します!

ご期待ください

相談室 大瀧